

市長×夢大使

日本を支える 人づくり

伊藤公の志を維新から
現代へと受け継ぐ

未来
宣言

現在

渡英して感じた伊藤公の志

【市長】皆さんこんにちは。「ひかり『夢大使』事業」として皆さんと渡英したロンドンでは、伊藤公たち長州ファイブの足跡を辿り、彼らが学んだ大学やアパートのほか、彼らを支えた人や、志半ばで亡くなった方のことも学びました。日本の将来のために命をかけた彼らの「志」を目の当たりにしてどんなことを感じましたか。

【山口】渡英には飛行機で13時間もかかりましたが、彼らは荒れ狂う海原を4ヶ月の間、航海しました。行くだけでも命がけ

ち並みは当時のままだと聞き、僕が見た景色と当時の伊藤公が見た景色が同じだと思つくと、心が熱くなりました。



(左から)

吉川 仁紀さん	國廣 美穂さん
山口 侑華さん	河野 慎平さん
桐山 大輝さん	佐藤 れなさん
市川 照 市長	

だったことを思うと、伊藤公たちの情熱が伝わります。

【吉川】イギリスの人たちの文化・伝統を受け継いでいく心を感じることができ、日本との差を感じました。

【佐藤】日本を変えたいという「志」を胸に旅立った伊藤公たちの足跡を学び、改めて伊藤公を輩出した光市を誇りに思います。

【河野】かつての長州ファイブは、ロンドンの建物の規模や蒸気船など、国力差に圧倒されたと思います。日本も近代社会で急成長しましたが、やはり大国であるイギリスとの歴史・文化の重みは違うと感じました。

【國廣】ウイリアムソン教授は、知らぬ日本人にもかわらず、伊藤公たちに食事や寝床を与え、人としての心の広さは物質的な豊かさよりも重要ということを教えてくださいました。

受け継がれる志

【市長】今回の研修を通して、将来どんな大人になり、光市をどんなまちにしていきたいか、皆さんの「志」を教えてください。

【吉川】自らが率先して行動し、光市の発展に貢献したいです。

【河野】人や社会に貢献できる人材を目指します。

【國廣】世界に広がった視野を活かして、光市のため、人のためになることをします。

【山口】日本の良さにイギリスの良さを盛り込み、光市を盛り上げていきたいです。

【桐山】古き良き伝統が残るイギリスの心を学んで、日本の伝統を未来につなげていきたいです。

【佐藤】光市から日本の魅力を世界へと発信し、日本と世界をつなぐまち、光市を目指します。

【市長】皆さんが話してくれた「思い」や「志」をより多くの人に伝えていただき、その「志」が市全体へと広がり、光市をより住みやすいまちにしていくという「志」を胸に、談和会を終わりたいと思います。ありがとうございました。



【市長】皆さんが感じた「志」、現地で感じた「風」を私たちが伝え、受け継いでいかなければなりませんね。

